

シン・スンウォン

バックエンドエンジニア / ソフトウェアエンジニア

メール: ssws1005@gmail.com | GitHub: <https://github.com/wondde> | ポートフォリオ: <https://wondde.com>

概要

産業工学とサイバーセキュリティを専攻するバックエンドエンジニア志望。利用者の画面からGo/PostgreSQL API、データ整合性、公開後の運用までを一つの流れとして捉えている。直近ではサービス公開、NL2SQL品質評価、WebRTCシグナリング、pub.devで公開するUnicode対応Dartパッケージを経験。チーム全体の結果と個人の担当範囲、確認済みの結果と未検証の仮説を分けて説明する。

学歴・語学

- Ajou University 産業工学 / サイバーセキュリティ ダブルメジャー, 2028年2月 卒業見込
- 韓国語: ネイティブ | 日本語: JLPT N1 (2025年7月) | 英語: 技術文書の読解

経験

ソフトウェア開発インターン, LSware

2026.06.29 - 2026.08.31

- 文書化が不足した約600テーブルのPostgreSQL環境で、まずOMNIGuardの製品領域を担当。初期成果が評価され、同じ改善業務を別の製品領域へも拡大した。既存画面の操作を実行ログ・DDL・既存SQLと対応づけ、論理削除、最新履歴、製品範囲などの業務規則を復元。内部スキーマは公開しない。
- 再利用する業務・安全規則はシステムプロンプトへ、質問固有のJOIN・集計パターンは回答例 (Few-shot) へ分離。確認した社内類似作業の30〜40件に対し、検証済みの質問-SQL例を約176件作成。
- 回答例には含めない80問を別に固定し、最終構成の生成SQLを期待SQLの条件と照合するホールドアウト評価を実施。共通規則なしでは基準の約30〜40%を満たし、規則と例を併用した構成は80/80を満たした。限定された内部評価であり、一般的なNL2SQL正答率ではない。
- モデル学習、埋め込み、リランカー、配信基盤、顧客配布は担当外。

フルスタック開発 / コードレビュー, Blueberry Team

2025.10 - 現在

- エンジニア、デザイナー、マーケターを含む約15人のチームで、Umaso、Lingding、PokeTree、社内開発ツールに参加。
- Flutter実装からGo API、PostgreSQL、管理画面、内部運用、コードレビュー、Goサーバーの導入文書へ担当範囲を拡大。
- GitHub Issues、PR、Notion、Asanaで機能を管理。UIからAPI・運用まで一つの変更として追えるモノレポと機能担当者方式を提案。

主なプロジェクト

Umaso - 韓国料理レシピアプリ

2026.02 - 現在 | Flutter, Go, chi, pgx, sqlc, PostgreSQL, R2, Next.js, Docker

- 当初の材料・代替品構想は、対象課題が明確になる前に機能が增加。新規開発を止め、チーム管理のレシピコンテンツへv1を縮小し、配布を先延ばしにせずGoogle Playへ公開する方針を提案。
- pgx/sqlcとPostgreSQLを使い、レシピ、コミュニティ、ブロック・フィルター、いいね、R2署名付きアップロードに関するGo/chi APIとFlutter機能を実装。
- レシピ、材料、翻訳、ユーザー、投稿を管理するNext.js管理画面を構築し、チーム内部の運用向けに個人ホームサーバーで管理。
- ユーザーが繰り返しログアウトする不具合を、管理者用JWT設定がユーザーの更新経路へ注入されたDIミスまで遡って修正。ユーザー用・管理者用のシークレットと有効期限を分離。
- 公開は配布能力の証拠であり、当初仮説の検証結果ではない。公開できる利用・継続指標はなく、次の利用者像と価値をチームで再定義中。

Lingding - 韓日言語交換アプリ

2026.05 - 現在 | Flutter, Go, WebRTC, WebSocket, STUN/TURN, PostgreSQL

- 1対1音声経路とGo WebSocketのシグナリングライフサイクルを担当。ルーム参加、SDP Offer/Answer、ICE候補の中継を実装。
- STUNによる直接接続を優先し、Cloudflare TURNへフォールバック。長期認証情報をクライアントへ入れず、サーバーから短期認証情報を発行。
- 実環境での接続成功率、テールレイテンシ、リレー比率、再接続、長時間試験の結果は未測定。

PolyLog - AI日記学習アプリ

2025.10 - 2025.12 | Flutter, Firebase, Gemini API, Hive | 個人開発

- 日本語勉強会で見つけた問題を12時間MVPにし、App Store v1.0.1公開まで単独で実施。提供された集計では総ダウンロード約30回。
- Gemini APIキーをFirebase Functions側に置き、JSONモードの応答をJSON.parseでFlutterモデルへ変換。実行時スキーマ、再試行、エラーログは未実装。
- Firestoreをリモートの原本とし、通常の単語帳・復習読み取りはHiveから提供。ソースコードは非公開。

Unicode Typing Grader - Unicode対応タイピング採点OSS

2026.08.24 - 現在 | Dart, Unicode, Grapheme Cluster, GitHub Actions | 個人OSS

- 個人アプリで必要になったタイピング採点をPure Dartパッケージへ分離し、`unicode\_typing\_grader` 0.1.2としてpub.devへ公開。日英韓の文書を整備。
- NFC正規化、書記素クラスタ単位の編集距離、決定的な編集経路、バージョン付きポリシー、適合性テスト用フィクスチャを実装。フォーマット・静的解析・39件のテスト・公開前ドライランを通過。
- 公開パッケージを小さなアダプター経由でアプリへ導入し、既存の保存・表示モデルを保ちながら重複した比較・指標実装を削除。

その他の実績

- AJOU ARCADE: 視線操作のブラウザゲーム4種を3週間・公開58コミットで単独開発。屋外運用中に明るい表示を追加して当日再配布。同じ募集段階の応募9→約150人だが、募集対象、運営体制、景品、広報の変更も含む。
- PokeTree: プッシュ通知の代わりとなる80+1収集ループを提案し、12人のチームで画像素材と共有UIを担当。GA4訪問者約1.5万人。サーバー・中心APIは他メンバーが担当し、収集機能単独の再訪効果は未測定。
- Figma MCP Bridge: 3人チームのOSSで設計とMCPサーバー実装に参加し、Codex設定と日英韓文書を担当。Claude Code・Windsurf・Codexで検証。REST応答2,307行 / 142KBは単一サンプルであり、比較検証ではない。

技術

- バックエンド: Go, chi, pgx, sqlc, PostgreSQL, SQL, goose, JWT, REST, WebSocket
- クライアント / Web: Flutter, Dart, Riverpod, Next.js, React, TypeScript
- インフラ: Docker, Docker Compose, Cloudflare Tunnel, R2署名付きアップロード, Firebase, Vercel
- AI / データ: NL2SQL評価, プロンプト・Few-shot設計, MCP連携, JSONモードのLLM応答
- 協業: GitHub PR, コードレビュー, 導入文書, Issue・フェーズ管理